

様式第4号(第6条関係)

令和5年度 第1回

奈良市入札監視委員会 定例会議審議概要

開催日	令和5年9月1日	
開催場所	奈良市北棟1階 リモートワークスペース①	
出席委員	委員長 小島 幸保 委員 目細 実 (オンライン) 委員 岸 道雄 (オンライン)	
審議対象期間	令和4年12月1日～ 令和5年6月30日	
抽出案件	件数	(備考) 今回の会議では次のとおり審議が行われた。
一般競争入札	2	1. 抽出案件について ・入札番号385 河川浚渫工事(藤原町地内・藤原川) ・入札番号445 済美小学校他2校照明器具改修工事 ・入札番号123 橋梁定期点検業務委託(東部第43号線(無名橋346)他) ・一条中高一貫校校舎改築その他工事に伴う建築設計意図伝達業務委託 2. 設計変更ガイドラインに基づく報告 ・一条中高一貫校校舎改築その他工事
指名競争入札	1	
随意契約	1	
合計	4	
	1. 抽出案件について	
	入札番号385 河川浚渫工事(藤原町地内・藤原川) 質問: 最低制限価格に対して落札率が高いのはなぜか。 回答等: 最低制限価格の算出割合(3%ルール)が本案件は99.9%となったため、ほとんどの業者が最低制限価格以下となり、高値で応札した業者が落札者となったため。 意見:最低制限価格算出割合(3%ルール)については、今後も動向を注視していく。	
	入札番号445 済美小学校他2校照明器具改修工事 質問: 落札率が60%台となっているのはなぜか。 回答等: 変動型最低制限基準価格制度により市場価格に近い落札額となっているため。竣工検査により品質の確保もしているため、影響はない。 意見:落札率が低すぎる案件については、業者からの聞き取り調査を行う等、適切な価格と品質の保証の検証が必要と考える。	

<p>委員からの意見・質問・回答等</p>	<p>入札番号123 橋梁定期点検業務委託(東部第43号線(無名橋346)他) 質問： 低落札率であるが、品質等は確保できているのか。 回答等： 予定価格については、奈良県の基準をもとに積算している。また、奈良県が策定する道路橋の定期点検要領に準拠し、前回の点検時のデータも確認しながら本市において成果品の点検を行い、品質も確保している。</p> <p>一条中高一貫校校舎改築その他工事に伴う建築設計意図伝達業務委託 質問： 随意契約に至った経緯はどのようなものか。 回答等： 意図伝達業務は工事監理方式のひとつ。今回は隈研吾都市設計事務所の意匠のコンセプトを正確に工事監理者及び工事施工者に伝えられるよう、当該業務を行う必要があったため。施工段階においての業務のため、設計委託とは別のタイミングで契約を行うこととなった。</p> <p>2. 設計変更ガイドラインに基づく報告</p> <p>一条中高一貫校校舎改築その他工事 内容： 一条高等学校事務室からの依頼により、コモンズルームや防火区画の配置変更等を行った。 質問： 5,505万円という大幅な増額であるが、積算は誰が行うのか。 回答： 設計変更ガイドラインに則って本市で決める。積算額に請負率をかけて設計変更額を決定する。</p>
<p>委員会による意見具申の内容</p>	<p>なし</p>